

令和7年度
柏市福祉用具購入費・住宅改修費に係る
受領委任払い登録事業者講習会

福祉用具購入における適切な選定 ～生活機能に着目して～

柏市在宅リハビリテーション連絡会
株式会社なな色
理学療法士 西田 恭子

本日の目的

- ・「選定の判断基準」の要点を確認
- ・生活機能に着目した選定の視点をつかむ
- ・選定ポイントの整理

介護保険と生活機能

- ・自立した生活の維持向上が目的
- ・福祉用具は生活機能を支える“かなめ”
- ・利用者にとって最適な福祉用具の適用が求められる

ICF(国際生活機能分類)



(健康状態)



(身体機能)



(活動・参加)



(本人)



(家)



(階段・トイレ)



(福祉用具
・住宅改修)

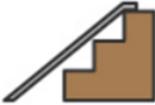


(家族・支援者)

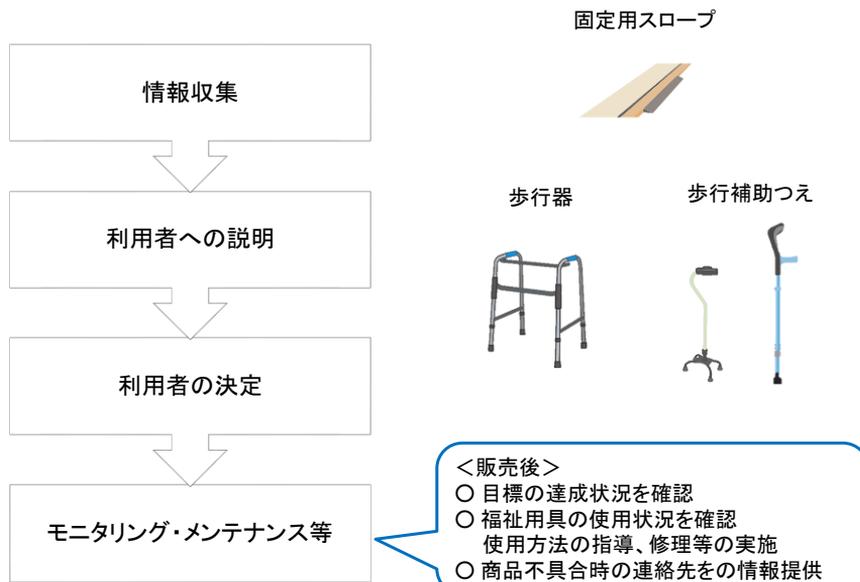
背景因子

特定福祉用具販売の対象種目 (厚生労働省HPより)

※貸与との違い: 個別性が高く、衛生面・身体適合性が重視される

腰掛便座	自動排泄処理装置の交換可能部品	排泄予測支援機器	入浴補助用具	簡易浴槽
				
移動用リフトの釣り具の部品	固定用スロープ	歩行器	歩行補助杖	
				

貸与・販売の選択制について



医療・リハ職との連携

【ポイント】

状態変化を見越した選定
医療情報が選定の質を上げる



【会議の活用】
退院時カンファレンス
リハビリテーション会議
担当者会議 等



【書類の活用】
主治医意見書
診療情報提供書
アセスメント 等

排泄系の共通ポイント

腰掛便座

自動排泄処理装置
の交換可能部品

排泄予測支援機器



(本人の意向)

適合

(環境:トイレ構造・介護力)



(排泄機能:感覚・動作・移動)

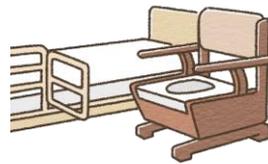
腰かけ便座①(選定)

【ポイント】

身体能力

介護力

設置環境



腰かけ便座②(設置環境)

【ポイント】

移乗方法に合う設置

動線



トイレ改修か？購入か？



トイレ改修
歩行→トイレ
手すり
「長期使用」

「生活機能」
「将来予測」
↓
「未使用リスク」



購入
夜間
ベッド横
「一時使用」
の可能性

自動排泄処理装置



【ポイント】

- 必要性の確認
- 排泄能力の評価
- 夜間の介護負担軽減

排泄予測支援機器



【ポイント】

- 自立排尿の可能性
- 介助負担の軽減
- 排泄の失敗 → ADL低下へ

入浴補助用具(浴室環境・シャワーチェア)

【浴室環境のポイント】

- 乾いた浴室と濡れた浴室の違い
- 共用利用の視点(家族の使い勝手)

【シャワーチェアのポイント】

- 安定性
- 介助動線
- 酸素使用などの特殊条件に配慮



簡易浴槽の選択

(簡易浴槽か訪問入浴か)

「環境・介護力・本人負担のバランス」



【ポイント】

浴槽形状で手すり設置負荷
代替案として



移動用リフトのつり具

【ポイント】

抱えあげは原則NG
体格・身体状況に合う
介護者の使いやすさも重要



歩行補助具・スロープ

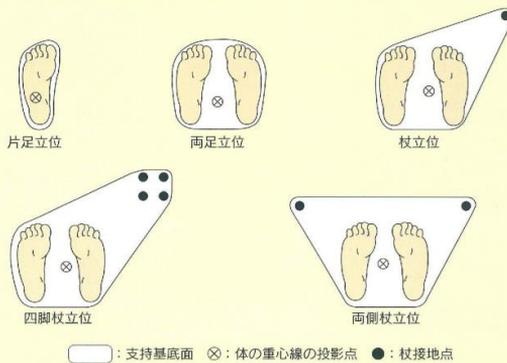
【ポイント】

支持基底面の広がりにより安定向上
高さ設定は使用する環境での確認を
上肢・体幹機能の確認



歩行補助用具と歩行の安定性について

杖をつくことで体重を支える面積(支持基底面)が広がり、歩行が安定します。
歩行器・歩行車であればさらに面積が広がり、歩行が安定します。



まとめ

- ◆高齢者は変化への適応が難しい。
- ◆心身機能と環境・背面の両面を評価
- ◆導入したら活用へつなぐ

➔ 住宅改修・福祉用具は生活機能発揮の要